

令和4年度 ひやごん保育園 自己評価について

当園では、保育者が保育に対して“質の向上を図る目的”として、自己評価を実施しました。自己評価の研修に基づき、園全体としての評価や課題、今後の目的を全体で検討し、保育計画・実践の共通理解を図り、保育がより良いものになる様、自己評価の結果を公表致します。

★園全体での評価★

- ※ コロナ禍でも保護者の協力を得ながら、感染拡大を最小限に抑えつつ保育を行うことが出来た。
- ※ 感染症対策をしっかりと行ったり、開催時間を工夫し、行事を多く行うことができた。
- ※ 前年度に引き続き、zoomやリモートでの研修に多く参加できた。

★今年度の気付き★

- ※ これまで開催が困難だった運動会を、開催することが出来た。
- ※ 不審者対応の避難訓練では、職員及び子ども達にも緊張感がもてる練習に参加する事が出来た。
- ※ 感染症対策をしつつ、職務会や連絡網での情報共有が行えた。
- ※ 園庭遊びや、お散歩などを多く取り入れ、体力づくりが出来た。

★今後の取り組みについて★

- ※ 新型コロナウイルス感染を含む、感染症対策をしっかりと行いながら外部で行われる研修（会場）にも、多く参加していきたい。
- ※ 警察や消防との合同訓練、又、自治会との交流会や合同避難訓練等が、行えるようにしていく。
- ※ HPに掲載する写真の更新を増やしていく。
- ※ 保護者と職員が情報共有出来る、講習会を開きたい。
- ※ 職務会以外にも、報告・連絡・相談が常に行えるような環境作りをする。

★次年度の目標★

- ※ 引き続き感染症対策をしっかりと行いつつ、園内外での安全対策に十分配慮していく。
- ※ 園児ひとりひとりの体調の変化や発達状況、コロナの感染状況を考慮しつつ、さまざまな戸外活動を取り入れていく。
- ※ 園児の様子はポートフォリオやお便り帳、園だより等で“見える化”し、発信していく。

★総評★

コロナ禍での保育は、保育者も子供達も何かと我慢しなければならない所も多々ありました。しかし、色んな工夫をしながら保育に取り組んでいた事は、大いに評価出来ると思います。そして、これまでの保育を振り返り新たな視点や改善も多くありましたが、これまで大切にしてきた事、新たに見えてきた事、取り入れた事も大切に、日々の保育を楽しめる様にしていきたいです。次年度は、マスク越しの保育ではなく、表情豊かな先生と子供の姿が見れるよう、期待したいと思います。